

KF-4\*\* KF-4\*\*(H)はハンガー付きを表す

●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

# ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み ください。

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にあり がとうございます。この説明書は製品の使い方と、 ご使用上の注意を記載しています。お読みになった あとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読 ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ず この取扱説明書を一緒にお渡しください。

# INDEX

- 1. 安全上の注意事項
- 2. 使用上の注意事項
- 3. フルゴチェアの機能・調節
- 4 点検・お手入れ
- 5. 故障かな?と思ったら 6 品質表示
- 7. パーツの交換の方法

# 保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態の もとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。 転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談

### ■保証項目

保証書がご入用の場合は、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申しつけください。お買 上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買 上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗			
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロッキング機構・キャスター			
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘掛け部・脚部の構造部材			

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して 定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではあり ません。

- ※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。
- ●保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が 出来る場合のみ。)
- ●保証期間内でも以下の場合は有料とさせていただきます。 ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
- ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
- ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革など)における色調、光沢等の質感の違い。
- ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。
- ●保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年 2年3年と)しております。

## ■JOIFA標準使用期間について

# JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改 正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使 用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間と して、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定致しま した。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。 通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の 末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考 えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続 使用いただくか、ご使用に耐えない場合には、買い換えを お勧めさせていただく場合も有ります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間 を加えた年の年末となります。

(注) 品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ (https://www.joifa.or.jp/) をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではあり

# ■保証対象外の場合

- ●火災・天災による故障または破損。
- ●改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

## ■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間 です。)補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ イトーキお客様相談センター **60** 0120-164177 □ https://www.itoki.ip/

# ■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申しつけください。

## ■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は 法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

## 株式会社イトーキ お客様相談センター **20**0120-164177 https://www.itoki.jp/

# 安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

1 全安全上の注意事項

|<u>小警告</u>|滑りやすい床面で使わないで |<u>小</u>注意 | 座面の前縁部に腰掛けない ください。転倒してけがをすることがあります。 でください。転倒してけがをすることがあ

●座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。 ●カーペットのないPタイルなどの硬質な床の上では. 抵抗. 付ウレタン双輪キャスターまたはゴム単輪キャスターを



以外で使わないでください。転倒してけが

▲注意 回転部や可動部のすきまに

指を入れないでください。はさまれてけがを

│⚠注意│ [パーツ交換の方法]で説明

をすることがあります。

することがあります。

イスの上に立ち上がらないで [金注意] 運搬に使用するなど、用途



生じたままで使わないでください。本体が 壊れてけがをすることがあります。



りしないでください。転倒してけがをする ことがあります。



|⚠注意 | 居室の換気をせずに使わないでください。

# 必要換気量の求め方

必要換気量= 20×居室の床面積(m<sub>2</sub>) 1人当りの占有面積 (m²)

「建築基準法に基づく方法

オフィス内における換気量算出の一例です。 (注1)左式の「20」は20(m3/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静か

に座っているとものCO2排出量に基づいた必要換気量です。 (注2)居室では1人当りの占有面積が10(m²)を超える場合は、10(m²)とします。

# 注意の種類の規定:

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

- ●調節機能を操作する際は、周囲の安全に十分注意して行なってください。
- ●安全のため、可動部分・隙間には指や手を入れないでください。
- ●Pタイルのような硬質床で本製品を使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをする恐れが ありますので、必ず、カーペットまたはチェアマットの上でお使いください。
- ●フローリングや軟質塩化ビニール床での本製品のご使用は、キャスターでキズ・凹みが発生することが ありますので、カーペット等を敷いてのご使用を推奨いたします。
- ●背部、座部を机やワゴン等の什器に当てない(打ち付けない)でください。張地に傷み、擦り切れ、 凹みが発生するおそれがあります。
- ●可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ●直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。 ●ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。故障の原因になることがあります。ガタツキが 生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ●製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてくだ さい。また、室内が高温(温度28°C、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、 強制換気をしてください。

# 3 フルゴチェアの機能・調節

# アンクルムーブ・シンクロロッキング機構

体重を後ろにかけると、くるぶしを支点に 座面と背もたれが、1:3の割合で一体とな って後傾します。後傾時に座の前縁が上 がらず大腿部の圧迫がありません。腰と背 中をつねに安定して支え、業務に応じた 姿勢にフィットするため、体に無理な負担 をかけません。また、背・座は任意の角度 で固定することができます。



## ベンディングシート

座面内部は空洞で、細かいスリットを 入れたインナーシェルを左右から吊っ た構造になっています。荷重に合わせ 分散して支えます。血行を妨げず、安 定した座り心地です。また、スリットから 体温を発散し、ムレを防ぎます。

背もたれ

ロッキング角度

●上下調節用のガスシリンダ-

肘かけの種類は2種類あり

を内蔵しています。

固定レバー

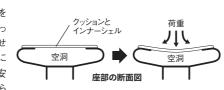
脚支柱

脚羽根

キャスタ・

■肘かけ

ます。



て座面が自然にたわみ、体重を適度に



# 各部の名称 パソコン中心の作業のとき

ガス上下

調節レバー

ロッキング強張

調節ハンドル

KF-440

KF-436,446

座面

座面はやや低めで、後傾姿勢が適してい ます。

障の原因になります。

座面を高くするとき

座面を低くするとき

必ず座面に腰掛け、座面左下のガス上下

調節レバーを上に引きます。座ったまま少し

ずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望

必ず座面中央部に腰掛け、座面左下のガ

ス上下調節レバーを上に引くと座面が下が

ります。希望の高さになったらレバーをはなし

● ガス上下調節レバーを、逆方向である

下方向に誤操作しないでください。故

の高さになったらレバーをはなします。



# 筆記などの事務作業のとき

上に引く

座面はやや高めで、前傾姿勢が適してい

ます。

座面高さと着座姿勢の目安

座面の高さ調節



# アジャスタブル肘の調節機能

# 上下調節 ボタン

# 高さの調節

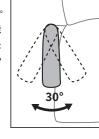
肘かけ前部の上 下調節ボタンを おしながら、肘か けを希望の高さ に合わせて、手を はなします。



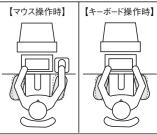
# 肘かけ部のスライド

肘かけ部は、左右に15% ずつ計30の回転が可能 です。執務状況に応じた 角度の設定で、腕にかか る負担が軽減できます。

↑ 肘かけ部を持ってイ スの持ち運びはしな いでください。







# ロッキングの強弱調節

背座の後傾の固さは座面下右下にあるロッキング強弱調節ハンドルで調節します。



# 柔らかくするとき 左回り 固くするとき 右回り

■ 固さを調節するときは、口 ッキングの固定を解除し てください。



## ロッキングの強弱の目安

背もたれに軽くよりかかると、背中をささえながら傾き、戻るときには背 もたれが自然についてくる程度が適度な固さの目安です。

# ■ハンガー



ハンガー本体 (矢印①の両サイド)を両手でしっかりと握り、上 方に「カチツ」と音がするまで引き上げてください。60mmの 上下調整ができます。収納時はハンガー本体(矢印①の両 サイド)を両手でしっかりと握り、下方に「カチツ」と音がするま で押し下げてください。

- ♠ ハンガーは2kg以下の衣服やブランケット以外のものをかけないでくだ さい。
- ハンガーは必ず上に上げて使用してください。

KF-437,447

❶ 操作方法:

- ♪ 丈の長いコートのような、かけた時に床面に届く上着はかけないでください。 **●** ハンガー部を持ってイスの持ち運びはしないでください。
- ハンガーにもたれかかったり、強い衝撃を与えないでください。破損の 原因になります。

フルゴ

### ロッキングの固定・解除

ロッキングの角度をお好みの場所で固定することが できます。

## ロッキングを固定するとき

座面右側下部のロッキング角度固定レバーを L部にあげてください。

## ロッキングを解除するとき

座面右側下部のロッキング角度固定レバーを 「カチッ」と音がするまで下方に下げてください。



●ロッキング角度固定レバー操作時、 背中を椅子背もたれにつけながら 操作してください。

# 検・お手入れ

# 快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

ボルトやネジが緩んだままで使用すると、 | <u>小注意</u>| ホルトヤインか 板 ルル に なる ことがあります。

# ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めを していただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、 お買求めの販売店にご連絡ください。

# お手入れ

# 背もたれ・座面の裏部・脚部・肘部・ハンガーのお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、 うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

変色や劣化する場合があります。

# 布地・クッション部のお手入れ

電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、 新しいクッションとの交換をおすすめします。

# 5 故障かな?と思ったら

現象	ご対応			
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。			
座が下がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。			
座が上がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。			
ガス上下調節レバーを操作しなくても座が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備わった機能			
ロッキングの固定ができない。	●ロッキング角度固定レバーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか(半がかりの状態になっていませんか)。			
ロッキング強弱調節ハンドルが回らない。	●ロッキング強弱調節ハンドルが最強または最弱の状態になっていませんか。●背をもたれた状態で強弱調節ハンドルを回していませんか。			
異常な音がする。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。			
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品とのパーツ交換をおすすめします。			
背もたれ・座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じることがあります。			
左右のアジャスタブル肘の高さが違う。	●左右の調節段階(10段階)は一緒ですか。●調節段階が同じでも、生産のばらつきにより若干の高低差が生じる時があります。			
左右のアジャスタブル肘の調節時の作動力が違う。	●お客様の体格によっては、左右の作動力が違うように感じる場合があります。●生産のばらつきにより、左右の作動力には若干の差が生じる時があります。			

↑ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買上げ販売店までご連絡をお願いいたします。

# 7 日版丰二

6	古質表表	灭		記号の説明:■■には張り材の記号が入ります。 *には次の記号が入ります。 M(抵抗付ウレタン双輪キャスター)、なし(ナイロン双輪キャスター)					
機種		KF-437 <b>■■</b> *	KF-436 <b>■■</b> *	KF-430 <b>■■</b> *	KF-447 <b>■■</b> *	KF-446 <b>■■</b> *	KF-440 <b>■■</b> *		
	ハンガー付	KF-437 <b>■■</b> H*	KF-436 <b>■■</b> H*	KF-430 <b>■■</b> H*	KF-447 <b>■■</b> H*	KF-446 <b>■■</b> H*	KF-440 <b>■■</b> H*		
背もたれタイプ 脚タイプ		ハイバック			ローバック				
		樹脂脚タイプ							
項目	肘タイプ	アジャスタブル肘	ループ肘	肘なし	アジャスタブル肘	ループ肘	肘なし		
	※脚部除<	620~695	570	480	620~695	570	480		
(単位:) 奥名	行き※脚部除く	585(H630~640)			585(H630~640)				
高	さ	910~1025 (H910~1060)			860~975 (H890~1060)				
座	面前縁の高さ	420~535							
	ンガー無	14.2	14.1	12.7	14.2	14.1	12.7		
(単位:) kg //)	ンガー有	14.6	14.5	13.1	14.6	14.5	13.1		
	部フレーム	ポリアミド + ガラス							
部材背	インナーシェル	ポリプロピレン							
座-	インナーシェル	ポリプロピレン							
座	受け部	ポリプロピレン							
肘扣	掛け部	アジャスタブル肘 ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン / ループ肘 ポリアミド+ガラス / 肘なし ー							
脚	羽根部	ポリアミド + ガラス							
脚支柱部                    金属<鋼>									
	ンガー部	ポリアミド + ガラス							
表面加工		粉体塗装							
張り材		GB:再生ポリエステル51% + ポリエステル49% GE:再生ポリエステル53% 難燃アクリル系33% レーヨン14% DL:ポリ塩化ビニル100% GB:再生ポリエステル53% 難燃アクリル系33% レーヨン14%							
クッション	·材			ウレタン	フォーム				

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

# 7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

# 安全上の注意事項 ○マークは禁止行為を表わします。 日このマークは行為の指示を表わします。

けがをすることがあります。

ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解すると てください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。 指をはさむなど、けがをすることがあります。

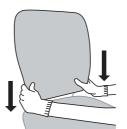
注意の種類の規定:一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

| ↑ 一、警告 | 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。 | ↑ ↑ 注意 | 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

# 背クッションの交換

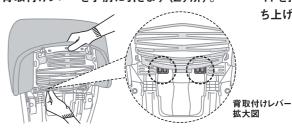
# ■取り外し

●背張加工品の下端 両サイドを持って、下 に引っ張りながら手 前に引きます(2ヶ 所)。

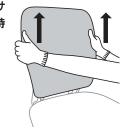


2 背張加工品の下端を図のようにめくりあげて、

背取付けレバーを手前に引きます(2ヶ所)。

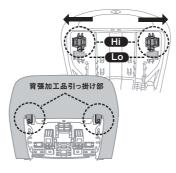


3 背張加工品の両サ イドを持ち、上方に持 ち上げて外します。

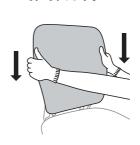


■取り付け <u>↑</u>レザー張地は、背もたれタイプハイバックのみの仕様となります。ローバックへの切替は異音の原因となりますので、ご遠慮ください。

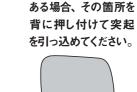
●背取付けパーツをHi、Loのどちら ②背取付けパーツに背 ③ 背張加工品の下部 かに左右対称に取り付けます。



張加工品を上から下 へ引っ掛けます。



両サイドの凹み確認 部をカチッと言うまで 背に押さえつけます。



4 腰部の辺りに突起が

6 背張加工品の両サイ ドを持ち、上方に持ち 上げて外れない事を 確認します。



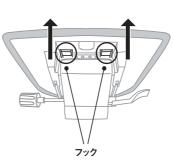


(注)背クッションがはまりにくい場合は、座クッションを取り外すと、取り付けやすくなります。

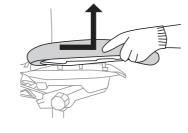
## 座クッションの交換

# ■取り外し

●座面裏部中央に2箇所あるフック を押さえて、手前に引き出します。

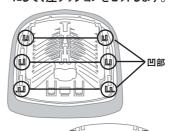


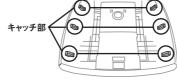
2矢印の向きに座面をスライドさ せて、上方に外します。



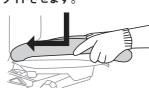
# ■取り付け

● 座クッション裏の凹部と座アウター シェルのキャッチ部とをあわせるよう にして、座クッションをセットします。



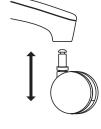


2座面を押さえながらカチッと 音がするまで矢印の方向にス ライドさせます。



# キャスターの交換

- **1** イス本体を、安定した所へ横向きに置いてくだ さい。
- 2 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバ ーを差し込み、こじるように動かしてキャスター を外してください。
- 3 新しいキャスターをしっかり奥まで差し込んでく ださい。使用時に外れると、怪我をする恐れが あります。



# /!\キャスターについての注意事項

- **●** キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧め
- 🅂 ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項
- ■Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎ て転倒して怪我をするおそれがありますので、抵抗付ウレタン双輪キャスターまたはゴム 単輪キャスターをお選びください。
- 動軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双 輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

# 抵抗付ウレタン双輪キャスター・ゴム単輪キャスターを ⚠選ばれた時の注意事項

- 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤が抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部 やゴム単輪キャスターのゴムを侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があり
- 抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、 加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥 離剤によっても劣化が促進されますので破損した場合は早めのキャスター交換をおす すめします。

